

野母崎・三和を

体験しようよ!!

いななかのおやつ作り体験 野

野母崎の伝統的なおやつ(まんじゅう・芋だこ・芋よせ)を作ります。出来上がったものは試食やお持ち帰りいただけます。

◎定員/4~40人 4時間
◎料金/2,500円/人
◎体験時間/10:00~17:00

あすなろ加工部
TEL.095-894-2111
(赤木)

地曳網漁 野

みんなで地曳網を引き、漁獲された魚を選別します。魚はその場でさばいていただきます。

◎定員/30~200人 約2時間
◎料金/要相談
◎体験期間/6月~8月 9:00~12:00
※事前に電話でお問い合わせください。

えびす丸
TEL.090-8225-8107
(馬場)

石窯ピザ 野

生地をのばし、ソース、材料をトッピングして、石窯でピザを焼きましょう。アツアツのピザを召し上げられ。

◎定員/小学生以上 2~15人 2.5時間
◎料金/2,500円
◎体験時間/予約のみ

我流
TEL.090-3285-1278
(村田)

ひもの造り体験 野

魚をさばいて干物を作ります。水分を吸収する専用シートに包んで持ち帰り、冷蔵庫で保管すると、翌日美味しい干物が完成。

◎定員/小学生以上 5~12人 2時間 (小学生は保護者同伴)
◎料金/小学生2,000円 大人 2,500円
◎体験時間/7~8月以外 9:00~16:00

やましん水産
TEL.095-893-2547

そば打ち・うどん打ち 野

そばは、そば粉10割で打ちます。できた麺は、その場で試食したり、お持ち帰りもできます。

◎定員/小学生以上 2~15人 2時間
◎料金/2,500円
◎体験時間/予約のみ

我流
TEL.090-3285-1278
(村田)

蒲鉾つくり体験 野

野母崎でとれた魚を使い、野母の家庭に伝わる「かんぼこ」を作ります。

◎定員/10~20人 2~3時間
◎料金/2,500円/人
◎体験時間/要予約
※伊勢エビ祭り等イベント時はお断りすることがあります。

おおとり丸
TEL.095-893-2113

かずら編み体験 野

野母崎の畑などに自生する「かずら」のつるを使って、かごを作ります。

◎定員/2~10人 2時間
◎料金/1,000円/人
◎体験時間/13:00以降
※5日前までに要予約

おおとり丸
TEL.095-893-2113

船(ろ)漕ぎ体験 野

漁船にエンジンが無かったころの推進装置「船」を使って、ボートを操縦します。

◎定員/2~8人 1時間
◎料金/1,000円/人
◎体験時間/13:00以降
※ハイヒール不可

おおとり丸
TEL.095-893-2113

陶芸 野

陶芸の指導をします。後日、作品を焼き上げ後、取りに来ていただくか、別途料金で郵送も承ります。

◎定員/小学生以上 2~15人 2時間
◎料金/2,500円/人
◎体験時間/予約のみ

我流
TEL.090-3285-1278
(村田)

ロープワーク 野

漁師が使う、実践的なロープの結び方を伝授します。

◎定員/2~10人 1時間
◎料金/1,000円/人
◎体験時間/13:00以降
※伊勢エビ祭り等イベント時はお断りすることがあります。

おおとり丸
TEL.095-893-2113

民宿体験(自炊体験) 野

地元の魚や野菜と一緒に調理し、夕食や朝食を自分で作ります。海でも遊びます。

◎定員/小学生以上 4~50人
◎料金/小中学生3,500円 大人 4,000円
◎体験期間/7月1日~12月25日 14:00~翌10:00

民宿・食堂きらら
TEL.095-893-2172

軍艦島上陸(野母崎発) 野

野母崎港発着で、世界遺産に登録された軍艦島に上陸します。

◎定員/4~20人
◎料金/1隻24,000円~
◎体験時間/10:00発~11:30着
※天候により中止となる場合あり。

アイランド号
TEL.090-8225-8107
(馬場)

活伊勢エビ料理体験 野

伊勢エビのお刺身とみそ汁を作ります。ハサミで伊勢エビを料理します。

◎定員/小学生以上 5~20人 2時間
◎料金/小中学生2,500円 大人 3,000円
◎体験時間/7月1日~12月25日 9:00~18:00

民宿・食堂きらら
TEL.095-893-2172

軍艦島クルージング 野

今話題の軍艦島周辺をクルージングします。

◎定員/えびす丸4~12人 約40分 栄丸 2~12人 約40分
◎料金/えびす丸(野々串漁港発着)1隻10,500円~ 栄丸(野母崎港発着)2,500円/人
※天候により中止となる場合あり。

えびす丸・馬場
TEL.090-8225-8107
栄丸・森
TEL.095-893-0521

樺島一周クルージング 野

野母崎の樺島を1周するクルージングです。神秘的な「白戸の穴」にご案内します。

◎定員/2~12人 約40分
◎料金/1,500円/人 (3人目以降は1,000円/人)
◎体験時間/予約のみ
※天候により中止となる場合あり。

みちしお
TEL.090-2514-8950

伊勢エビ漁体験 野

前日に仕掛けておいたエビ網を引き上げて、伊勢エビを傷めないように網からはずしていきます。

◎定員/2~6人 2時間半
◎料金/大人6,500円/人
◎体験期間/8月末~10月 早朝5:30出発
※濡れてもいい格好で

Alega軍艦島
TEL.095-893-1133

乗馬体験 目

馬を介して人の「輪」と「和」が広がる空間を提供します。

◎体験期間/オールシーズン
◎料金/1,080円~
※天候により中止となる場合あり。

◎営業時間/要事前予約

ながさきゆうゆう牧場
TEL.095-892-3373
(長崎市宮崎町1227-1)

鍛冶体験 目

長崎県指定伝統工芸の匠の技に触れてみてください。

◎体験期間/オールシーズン
◎要事前予約

山口鍛冶工場
TEL.095-892-1899
(長崎市蚊焼町2194)

美味満喫

- グルメ情報 目...三和 目...野母崎
- いち望** 野

目の前に軍艦島、高島、伊王島を「いち望」できる。地元野母崎産の新鮮な野菜や魚を使った「ワンコインランチ」がおすすめ。TEL.095-895-3888
 - 和風レストラン 海城** 野

五島灘を一望できるレストラン。目の前の海で獲れた新鮮な魚介の料理に、この景色は贅沢そのもの。TEL.095-895-3207
 - カフェキッチン こっこん** 野

ハワイを思わせるロケーションの中、何を食べてもおいしい事が多いです。TEL.095-893-2115
 - レストラン さざなみ** 野

野母崎で水揚げされた新鮮な魚介を中心とした和食をご用意。高く大きな窓から五島灘や軍艦島を一望いただけます。TEL.095-893-1133
 - おおとり丸** 野

現役漁師のお店です。毎朝、自営定置網でとれた魚をおしあげいただけます。ご予約により、魚尽くし料理もできます。TEL.095-893-2113
 - レストラン 凧** 野

静かな海を岸沿いに佇む、野母崎の新鮮な食材を活かしたレストラン。人気のバスタブやビラのほか手作りスイーツや「刺身定食」などの和食メニューも。TEL.095-893-2646
 - 野母崎コミュニティカフェリップル** 野

気持ちいい海辺のコミュニティカフェ。時間を忘れてゆっくりできる開放的な店内。自家焙煎珈琲や地元特産を使った飲み物や食べ物も楽しめます。TEL.095-893-2039
 - 民宿・食堂 きらら** 野

臨海海水浴場の目の前にあります。活伊勢エビ料理・刺身等が自慢のお店。TEL.095-893-2172
 - 割烹 大樹の海** 野

地元海産物などを使った料理は間違いなし。コース料理で完全予約制です。店主は調理長やホテルの副料理長も務めたこともある確かな腕の持ち主です! TEL.095-893-0659
 - 寿司・居酒屋 天心** 野

地元で野母あんを召し上げられる数少ないお店。店内にはカラオケBOXもある。地元の人気店です。TEL.095-893-0994
 - レストラン だいまん** 野

野母崎の最南端に位置する種島の更に奥地に突如あらわれる雰囲気のある綺麗なレストラン。お店の向かいには種島名物の大うなぎがいますよ。TEL.095-893-0224
 - 我流** 野

多趣味な店主の個性が溢れるお店。十割手打ちそば以外にも、陶芸やそば打ち、こんにゃく作りなどの体験もできる。(いずれも2,500円で要予約) TEL.090-3285-1278
 - Bremari** 野

イタリア産小麦粉とフランス産天然海塩・硬水をを使用した手作り生地のピザはいかが?軍艦島を望むロケーションもGood! TEL.070-2372-0103
 - いけ洲割烹・旅館 松実** 野

近海で水揚げされた魚介の和食をご提供しています。お部屋からの夕景は1日の疲れを忘れてくれます。TEL.095-894-2315
 - 四川菜 Rinrin** 野

中華の鉄人・陳健一氏の弟子として修行したシェフが美味しい四川料理をリーズナブルに提供しています。TEL.095-807-0129
 - Nomon's Cafe** 野

店内からは、かつて飯盛の島だった瑞島(軍艦島)を望むことができます。東シナ海に洗われる魅力の高浜海水浴場に是非お越しください。TEL.095-894-2206
 - 鯨の市衛門** 目

地元で獲れた新鮮なネタが好評です。ちらし寿司は970円~にぎり寿司1人前970円~。昼は定食類もあります。三和地区周辺への出前対応可。TEL.095-892-7096
 - 割烹みやわき** 目

地魚がおいしい店。ランチは刺身定食(800円~)がおすすめです。夜の席や法事などの会席料理は1人前3,240円から。TEL.095-892-0314
 - 磯寿司** 目

寿司だけじゃなく、から揚げ(1人前810円、定食970円)など定食や丼類も豊富です。祝い事、法事、宴会料理も予算に応じて対応。並にぎり寿司は860円。TEL.095-892-1188
 - そば処 大村屋** 目

そば職人が打ちたてのそばを提供しています。わさびしょう油でいただくそばがき(490円)は好評。そばせんざい(320円)も一緒にいかが? TEL.095-892-2800

Welcome to Nagasaki Area

"SARUKU&DRIVE" Course Map

12

"Nomozaki & Sanwa"

長崎さるくコースマップ

野母崎 三和

リゾート気分で南風ドライブ

コース/平安時代に開かれた長崎の要所
コース/知られざる遺跡が残る三和探訪



長崎流まち歩き「さるく」は3タイプ

「さるく」とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。このマップを入手した瞬間から自由に歩く「遊さるく」以外にも、ガイドがご案内する「通さるく」、長崎ならではの体験メニュー「長崎を味わう」「学さるく」を好奇心おもむくままにご参加いただけます。

遊さるく → 自由気ままに長崎散策

通さるく → 長崎名物ガイドツアー(予約制)

学さるく → 長崎ならではの体験する(予約制)

長崎さるくの申込方法

ご予約
申込先は
2つの方法

「通さるく」の申込方法

ホームページ <http://www.saruku.info/>

検索 さるく

パソコン <http://www.saruku.info/>

携帯電話 <http://order.saruku.info/yoyaku/>

電話 **095-811-0369**

受付時間/9時~17時半(12/29~1/3休)

※スマートフォンをお持ちの方は下記の「動フォト」画面からホームページに移行できます。

- 定員/8名~15名(コースにより異なる)
- 集合場所/旧香港上海銀行長崎支店記念館 ほか
- 通さるく参加料/1名1,000円~(中学生以上) ※小学生料金は「中学生以上」料金の半額です。

※要予約
お客様のご希望に合わせて実施するオーダーさるくもご利用ください。

「学さるく」の申込方法

各テーマによって申込先や料金が異なります。
「長崎さるく」ホームページ、またはパンフレットをご参照ください。

※スマートフォンをお持ちの方は下記の「動フォト」画面からホームページに移行できます。

動フォト 長崎さるくを動画で体験!

アプリを使って
下の写真をスマホで撮影すると、
紹介動画が始まります。

アプリをインストール(無料)

「動フォト」をご覧いただくには無料アプリのダウンロードが必要です。右記QRコードもしくはApp Store、Google Playにて「動フォト」を検索。

Android版 iPhone版

左の画像を撮影すると、
画像が動き出す!

※動フォトアプリは無料ですが、動画のデータ通信料が高額になる可能性があります。パケット定額サービスでの利用をお勧めいたします。動フォトはJAFMATE社、NTTコムウェア九州(株)が提供するアプリです。※スマートフォンの機種によっては動作しない場合があります。

●お問合せ/
長崎国際観光コンベンション協会
長崎さるく受付
電話/095-811-0369

※パンフレット内の時間又は料金等は、平成29年3月現在の情報です。

おいしい&楽しいものめぐり **お土産4選!!野母崎・三和**

新鮮な海の幸 【野母崎三和漁業協同組合 活魚流通センター】

ブランド魚「野母んあじ」をはじめ、特産の伊勢エビ、真鯛、ひらめなど、おいしさ・天然・旬にこだわった海の恵みを召し上げられ!

長崎市脇岬町3386-27
TEL 095-893-1103
営業時間/7:00~17:00

びわ

初夏の果物の代表びわ。オレンジ色の丸い果実を口いっぱいにはおぼると、甘くてみずみずしい美味しさに、つつい笑顔になります。

蚊焼包丁

江戸時代にルーツがある伝統工芸品として今に伝わる蚊焼鍛冶。切れ味に粘りを加えた良質の包丁です。

かまぼこ各種 【のもぎき物産センター】

野母崎特産品各種(かまぼこ・干物など)や詰め合わせ、長崎県内の特産品各種、軍艦島グッズなど。

長崎市野母崎568-1
TEL 095-893-0950
営業時間/8:00~17:00
定休日/火曜日

NAGASAKI 野母崎・三和 アクセスマップ

長崎バス「川原木場」「川原」「晴海台団地」「榊島」「岬木場」行き
例)長崎駅前南口乗車、「栄上(三和行政センター前)」下車
大人390円、小人200円

長崎バス「榊島」「岬木場」行き
例)長崎駅前南口乗車、「野母」下車
大人670円、小人340円

<平成29年3月現在運賃>

長崎市役所(あじさいコール) TEL.095-822-8888
三和行政センター TEL.095-892-1111
野母崎行政センター TEL.095-893-1111

あつ!とながさき長崎をもっと知る!遊ぶ!楽しむ!気になる観光情報を紹介します。

のもぎきヨカ隊~のもぎきで遊ぼう~グリーンツーリズムや体験プログラムなどの観光情報を紹介します。

イベントカレンダー

三和 野母崎

3月 榊島灯台ウォーキング 野母崎地区内の食事処・宿泊施設で様々な伊勢海老料理を提供する他、活魚センターにて安価で伊勢エビを販売します。初日はオープニングイベントも。

8月・9月 のもぎき伊勢エビまつり 野母崎地区内の食事処・宿泊施設で様々な伊勢海老料理を提供する他、活魚センターにて安価で伊勢エビを販売します。初日はオープニングイベントも。

11月 サンサンさんわフェスティバル 地域の伝承芸能や特産物の販売、ガレッジセールなど盛りだくさんの内容で、三和行政センター前の広場で賑やかに開催されます。

1月 のもぎき水仙まつり 美しい海と軍艦島を望む小高い公園に、約1,000万本の水仙が咲き誇ります。環境省の「かおり風景100選」にも選ばれており、目でも鼻でも楽しめるイベントです。

直売所紹介

みさき駅さんわ

地元で生産された農水産物や加工品にこだわった品揃え。
TEL.095-892-0380 長崎市布巻町88-1
営9:00~17:00 定木曜日・盆・正月

のもぎきふれあい市場

野母崎の新鮮な農水産物を販売。
TEL.095-893-2111 長崎市野母町568-1
営7:30~14:00 定水曜日

のもぎき朝市

野母崎産の新鮮な魚介各種、かまぼこ、干物、野菜類等を販売。
TEL.095-893-2401 長崎市野母町2912
営8:00~12:00 定火曜日

野母ってどんな町？

野母崎は、長崎半島(野母半島)の先端部に位置し、五島灘、東シナ海、橋湾、天草灘など、周囲を海に囲まれたエリアです。土地柄、年間平均気温18℃という温暖な気候で、四季を通じ亜熱帯の植物が咲き誇る南国ムードが魅力。また、大立神岩や権現山南風の角岩石、以下宿の夫婦岩など、約5億年も前の九州で最も古いといわれている奇岩怪石や、コバルト

ブルーの美しい海水浴場など、自然のおりなす景観も楽しめます。縄文時代前期の石器や人骨が出土した菖蒲川(ごう)遺跡もあり、近年、遙か昔に古人が住んだ形跡も明らかになりました。



野母崎の Crab

1 元無量山海蔵寺

慶長年間(1596~1614)に僧・善金が野母に来て真宗の教義を布教。その後、万治3年(1660)僧・以峰によって開基、本願寺14代珠上人から木佛尊像を下附され無量山海蔵寺と号しました。野母八景の屏風絵や多数の古文書を所蔵しています。10代彰己住職は河原白朝の俳号で知られる俳人。権現山山頂には、俳人・下村ひろしの書による「蘭船のかたの水路や雲の蜂」の句碑が建立されています。

本尊 阿彌陀如来

2 熊野神社

斉明天皇4年(658)、紀州熊野の漁師夫婦の漂着により、夫婦の故郷の神、熊野神社の加護によるものと感謝し、自宅近くの丘に勧請しました。明治維新までは神仏混淆で、阿彌陀如来が祀られていたといわれています。野母の地名の由来には諸説ありますが、この熊野神社の縁起によると、無人の野っ原に老母が住居を構え村落をなしたので、この老婆の功績を後世に伝えようと、「野の母」で野母と名づけられたといわれています。

祭神 イザナミノミコト、(恋愛・縁結び・子宝・子育ての神様)コトシロヌシノミコト(漁業・船舶・航空の神様)ほか

浦祭りは和銅3年(710)、野母の開祖である老母を讃えるためにはじまった野母の祭り。毎年8月13日に奉納される。(長崎県無形文化財)



野母漁港に突き出した丘の上にある熊野神社。漁業の町にふさわしく、漁業、船舶の神様コトシロヌシノミコトが祀られています。また、日の山神社に祀られたイザナギノミコト夫人であるイザナミノミコトが祀られているので、両神社に詣ると、夫婦円満、縁結びなどの御利益があるのでは？

3 葉山神社

神仏混淆禁止令が出された明治の初め、神像があまりにも仏像に似ているということで没収。以来、廃社となった葉山神社。社殿と鳥居は残され、その後、付近の住民によって祀られるようになったといわれています。



4 権現山展望公園と椿公園

権現山には、江戸時代以前から海外から入港してくる貿易船などを見張る「遠見番所」が置かれていました。展望公園内には、世界平和への願いを込めた梵鐘や烽火台跡が残っています。また、権現山は国内外の椿250種約300本、やぶ椿1万数千本が自生する椿の名所としても知られ、一帯が椿公園となっています。



標高198mの権現山からは、東に天草灘、西に五島灘、そして南に果てしない東シナ海が望めます。

長崎さるく説明板

昔のまちなみや長崎ゆかりの人物の写真等で往時を偲ぶことができます。4か国語表記(日・英・中・韓) A.「野母」の由来と熊野神社

さるく茶屋とは……

まち歩きでちょっとひと休みしたい方はこのマークのあるお店などをご利用ください。さるくマップや各種情報紙も置いてあります。トイレもご利用できます。

5 日の山神社

貞観13年(871)、熊野神社の例祭の夜、海の彼方から流れた光が鳥居道の海岸で消えた。その夜、宮司の夢に現れた娘媽神(のまじん)が、海上遥かに見渡す山頂に自分を安置するようお告げがあり、不思議に思った宮司達が鳥居道の浜に行くと、娘媽神が流れていたことになったといわれています。日の山の名称は、朝日が昇ってから西の水平線に陽が沈むまで輝いている山、という意味です。

祭神 イザナギノミコト(恋愛・縁結び・子宝・子育ての神様)



権現山展望公園へ向かう途中、右手にある日の山神社の鳥居



ナント! いまだ8000万年前の岩石からできている夫婦岩



6 母ヶ浦海岸

最初にこの地に移り住んだ漁師夫婦のうち、夫は帰郷のため老母が1人残りました。母に抱かれた浦という意味で人々は母ヶ浦と呼ぶようになったといわれています。



野母公民館から漁港へ続く海岸

7 野母崎炭酸温泉Alega軍艦島

軍艦島資料館、水仙の里、野母崎総合運動公園、野母崎文化センター、野母崎体育館、ふれあい市場、のもぎき物産センター

5 ケゴシラ(深浦地区) 深浦バス停、おとり丸、野母崎行政センター前バス停、野母行政センター、野母地区公民館、十八銀行野母支店、親和銀行野母支店、野母新港バス停、市立野母崎診療所、元無量山海蔵寺、葉山神社、元無量山海蔵寺、熊野神社、日の山神社、権現山展望公園、椿公園



8 のもぎき朝市

野母崎三和漁協、約70名の組合員さん達が獲れ獲れの活魚を入荷。週末は開店30分前から行列ができる料理人さんにも人気の直売店。鮮魚が3分の2を占め、あとは地元で採れた野菜や水産加工品が並びます。アジアエソを原料としたカマボコも自慢の逸品です。



☎095-893-2401 8:00~13:00 火曜

9 ケゴシラ(深浦地区)

熊野神社の縁起によると、孝徳天皇の御代(645~654)、紀州熊野の漁師が漂着したのが、ケゴシラ(毛頭)と呼ばれるこの辺り。その後、近隣、遠国から人々が集まり、村をなした場所です。この野母崎で最初に人々が住み着き、できた村落は、今はのどかな漁業の町となっています。

10 野母崎炭酸温泉Alega軍艦島

客室は全室オーシャンビュー。雄大な海を望める宿泊と温泉保養施設。泉質は健康と美容効果が高い炭酸泉で鉄分を多く含み、婦人病にいいとされています。併設するレストランでは、野母崎特産の「もんあじ」や「伊勢えび」など旬の食材を使った季節料理が楽しめます。



☎095-893-1133 入浴 10:00~21:00 入浴料 大人410円、小人200円 2月・6月・11月に4日間お休み下さい。

11 脇岬海水浴場

長さ1.3kmも続く白砂の浜は、ボードセーリングのメッカ。また、干潮時には、波の浸食により創られた自然の棚瀬(ビーチロック)が姿を現し、マリンスポーツを楽しみながら自然の造形物を目で楽しめる贅沢なスポットです。



「日本の水浴場88選」にも選定されている美しい海

12 元無量山海蔵寺

観音堂は、約1300年前に行基(ぎょうき)菩薩という有名な僧侶によって創建されたといわれる真言宗の寺院跡に建立された寺で、現在の建物は江戸時代に再建されたものです。観音堂のご本尊は国指定重要文化財の平安時代末期に造立された十一面千手観音立像で、昔から長崎からの参詣者も多く、唐人屋敷跡近くの十人町から続く御崎道(みさきみち)という道に沿って観音様詣りをしていました。今も当時の御崎道に「みさきみち」と標された石碑が残っています。

本尊 釈迦牟尼佛坐像 観音堂の本尊 十一面千手観音立像



左は8月17日に御開帳となる十一面千手観音立像。江戸時代、この寺に長崎の人々が参拝していた証に、境内には長崎の町人が寄贈した灯籠や本堂の太鼓、鐘などが残っています。また、観音堂の150枚の天井絵は長崎の絵師、石崎融思や川原慶賢によって描かれました。(県指定有形文化財)

AED設置場所

三和ってどんな町?

市街から南西に突き出した長崎半島の中央部に位置する三和の町は、もともと為石、蚊焼、川原の3村が合併し昭和30年に誕生した町でした。そして町政50年目を迎えようとする平成17年、長崎市と合併。新たな歩みをスタートさせました。三和は緑したたる山々と、青い海に囲まれた自然豊かな町。びわを主要品目とした農業や、為石と蚊焼、2つの漁

港を基点とした漁業。また、江戸時代に始まったと伝えられている伝統の技が光る蚊焼鍛冶も三和の特色です。点在する遺跡や伝説にもぜひ触れてみましょう。



10 みさき駅さんわ

三和地区で生産、収穫された果物や野菜、魚介類の農水産物が揃う直売所。手作りパンやアイスクリーム、惣菜などの加工グループが、それぞれ自慢の味を提供している加工所もあります。



9時～17時 木曜、盆、正月
095-892-0380

9 長崎市健康づくりセンター

地域住民の健康づくりの拠点であり、誰でも気軽に利用できる憩いの場。健康づくりの機器を備えた健康増進室や入浴施設「阿池姫(おちひめ)の湯」が人気です。



9時～21時 2階交流部門は火曜 095-896-7023
浴室、健康増進室は10時～21時

8 女島遭難供養碑等

「女島遭難供養碑」、「溺死万霊塔」、「群霊塔」の供養塔三基があります。明治後期、男女群島女島付近に豊富な珊瑚礁が発見され、為石は珊瑚ブームに沸き多くの珊瑚船が出漁しました。しかし明治39年(1906)の台風襲来で71隻が転覆。197名が溺死する大惨事となりました。慰霊碑には朝夕、参拝者の香煙が堪えません。



7 年崎海岸の礫質片岩

「礫質片岩」は礫岩を原岩とした結晶片岩で、全国的にも珍しいといわれています。特に、年崎海岸の礫質片岩は原石の礫も明瞭に観察できる露頭したもので、地質学的にも学術的にも貴重なものです。



6 川原住吉神社の樟の木と狛犬(市指定天然記念物)

川原地区の守り神として千年以上の歴史を持つといわれている住吉神社の境内には、樹齢約500年といわれる大楠があり目を惹きます(目通り幹囲5.75m、樹高26m)。また、社殿内には趣がある一風変わった石彫一對の狛犬が神殿を護っています。



5 城山の古城址

三和地域内唯一の在地豪族・河原氏の古城址といわれている場所で、約千年前、始祖河原大蔵太夫高満が家臣を伴ってこの地に入部したと伝えられています。城構えとしては古川堀を境に大聖寺跡及び、マッテン様一帯と考えられ、半開きの井戸が残っています。



4 大聖寺跡の墓碑群

在地豪族河原氏の古城址「城山」の斜面一列に並んでいる五輪塔約28基、宝篋印塔約20基の古墳群です。最も新しい五輪塔には、享禄4年(1531)の年記銘があり、最も古いのは15世紀の中頃の物と推測されています。五輪塔は宇宙の五大要素(空・風・火・水・地)を象徴した石造物です。



市指定有形民俗文化財

3 蛇紋岩の円礫浜

蛇紋岩はかんらん岩が水を含んで変質してできた岩石です。脂肪光沢を持った濃緑色の岩石で、栄上を中心に三和地区中央部一帯に広く分布します。この蛇紋岩の礫だけからなる円礫浜は日本でも珍しい貴重なもの。川原本村海浜と川原海水浴場一帯に広がっています。



2 池の御前神社

ここには当地の領主・河原大蔵太夫高満が正暦5年(994)11月に愛娘阿池(おち)姫の冥福を祈念するために建立したという伝説が残っていて、池の御前様とも呼ばれています。祠が3基あり、元禄5年(1692)建立の中祠は豊玉比古命、豊玉比売命が御祭神です。



1 川原大池(拡大マップA参照)

広さ約13ha、周囲約1.9km、最大水深約9mの淡水湖です。池には鯉、フナなどの淡水魚が生息し、湖岸には九州西部北限のハマナツメなどの樹林が広がっています。公園一帯は野母半島立公園の中心地にあたり、社叢(しゃそう)一帯は県指定天然記念物の樹林地帯です。



川原大池に残る神秘的な伝説 龍に姿を変えた美女阿池(おち)姫

平安中期、領主・河原大蔵太夫高満の娘・阿池姫が、領内の大山にあった楠の大樹に恋をしました。それから数年後、高満はその大樹で船を造り海岸まで引出そうとすると、船が動きません。占ってもらうと、「阿池姫という娘を船に乗せると人力なしで船のわずから海に浮くべし」といわれました。さっそくおち姫を乗せると船は動きだしましたが、大池に差し掛かると空は一変、大暴風が起これり一里四方の地面が沈み池となり、阿池姫は船もろとも跡形もなく消えてしまいました。その後、大池の周囲では妖気が漂って人が寄り付かないので、高満は熊野から修験者・知行を招き祈禱を行ないました。すると満願の夜に大蛇が現れ、ひとたび池に潜り再び現れると美しい女になり「私は文珠菩薩です。この後私を川原権現として崇めればこの地の守護神となりますよ」といいました。そのため修験者・知行は、権現堂を建て、自ら文珠菩薩像を刻んで安置しました。その際に建てられたのが、今も川原大池にある池の御前神社。お堂には、この大池に現れた龍が祀られ、「阿池姫伝説」として語り継がれています。

